



八ヶ岳 Colors

茅野市は八ヶ岳の麓にある街です！

そんな茅野市では、八ヶ岳山麓の四季折々の姿や時間帯によって変わる景色を楽しむことができます！

今回は、そんな八ヶ岳が魅せる様々な姿を写真と共にご紹介します。

Contents

- 02 八ヶ岳Colors
- 04 茅野市へのふるさと納税でもらえる
- 06 ピックアップ情報
- 08 情報ネットワーク
- 12 ライブラリー&ミュージアム
- 14 風水害から生命を守りましょう
- 15 休日当番医・市内医療機関

広報ちの夏のおたより号をご覧の皆さんへ 茅野市長からごあいさつ

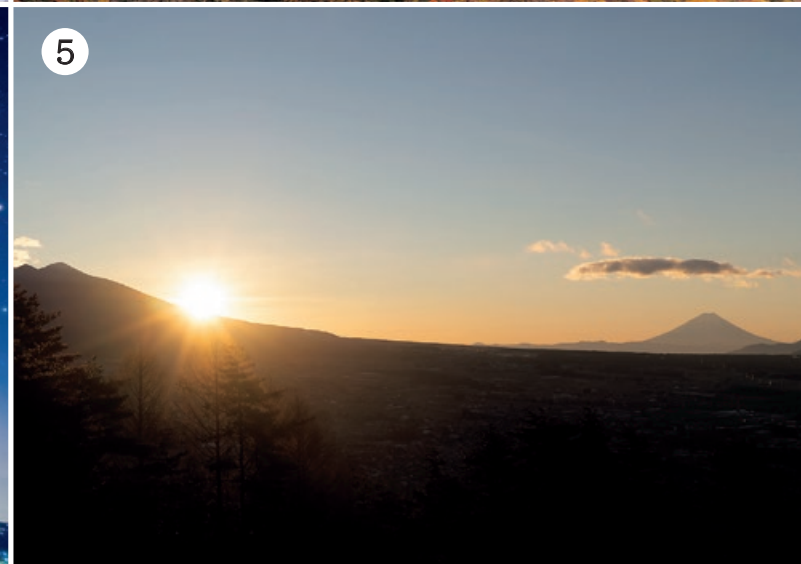
山の深い緑と空の濃い青が目目に鮮やかな季節となり、八ヶ岳や蓼科、白樺湖、車山などの観光地も賑わい見せる季節となりました。

茅野市は、縄文時代中期に人口が最も集中し、黒曜石などを運ぶ交易の中心であったとされ、古くは、湯治場、療養地として栄えた歴史があります。現在でも、都市部から近い高原リゾート地として、観光や心身のリフレッシュなどを目的に多くの方が当市を訪れており、そこで生まれた多様な「交流」は、まちづくりに欠かせないものとなっています。

当市は、こうした「交流」を原動力に、まちの「たくましさ」、「やさしさ」、「しなやかさ」に磨きをかけ、一人ひとりが、その人なりの「幸せを実現できるまち」を目指しています。

この夏、当市の観光地、史跡などを訪れたり、様々なサービスを利用されるなどして、地域の歴史や文化、人々の暮らしなどに触れていただくことにより、ますます人と人、人と地域などの「交流」が活発になり、まちの賑わいや活気、そして、幸せを実現できるまちづくりの力が生み出されることを期待しています。

茅野市長 今井 敦



6 日没後（夜）

夜に輝く月と星々に照らされる八ヶ岳

澄んで晴れた夜は、八ヶ岳の上に輝く星々を見ることができ、月が明るい時は、夜空と月明かりに浮かび上がる八ヶ岳のシルエットを楽しむことができます。

7 夕方

夕日が沈むまでのひと時、八ヶ岳が茜色に染まる

日没の時間帯は、茜色に染まる八ヶ岳を楽しむことができます。忙しい日常を離れて、限られた時間だけ見られない景色に魅せられます。

5 朝方

八ヶ岳から登る朝日が清涼な朝の空気を照らす

茅野市では、八ヶ岳の方角から朝日が昇ります。山から昇る朝日はどこか神秘的で、清涼な朝を照らす陽の光はとても暖かく感じます。場所によっては、富士山を望みながら八ヶ岳から出る朝日を浴びることができます。

4 冬（12月～3月）

凍みる寒さと澄んだ空気が生み出す「八ヶ岳ブルー」

方言で「凍みる」という言葉を使うように、冬は凍りつく様に空気が冷たいです。一方で、空気が澄んだこの時期は、澄んだ濃い青空である「八ヶ岳ブルー」と八ヶ岳のコラボレーションや澄んだ星空を楽しむことができます。

3 秋（10月～11月）

木々の変化を感じる紅葉が彩る八ヶ岳山麓

自然溢れる茅野市では、秋になると木々が色づき、山麓一帯が紅葉で彩られる様子を見ることができます。市内にも多くの紅葉スポットがあり、冬支度までの期間、紅葉を満喫することができます。

2 夏（6月～9月）

雄大な自然の豊かさを感じる新緑が深まる八ヶ岳

初夏になると、八ヶ岳の雪も溶け、岩肌が姿を現します。八ヶ岳の麓から市街地にかけて、新緑が芽吹き、夏本番に近づくにつれ、深い緑へと変化していきます。夏の風景は、茅野市が誇る自然の豊かさや八ヶ岳の雄大さを感じることができます。

1 春（3月～5月）

自然の芽吹きを感じる麗らかな春と残雪の八ヶ岳

3月末になると段々と暖かい日が増え始め、市街地では冬の寒さが落ち着いてきます。一方、標高が高い地域の気温は依然として低く、八ヶ岳山頂部には雪が残っています。そのため、雪化粧の八ヶ岳と桜の開花を同時に楽しむことができます。